

令和2年7月1日発行
第51号

岡星寮だより

〒703-8235 TEL (086) 272-1072
岡山市中区原尾島 4-17-37 FAX (086) 271-3372



4/6 近くの恩徳寺でお花見を楽しむ



岡星寮だより挨拶
岡星寮長 加藤 憲

岡星寮の寮長に就任して
早いもので、もう4年目を迎
えましたが、感概に浸る間
もなく、新年早々に新型
コロナウイルス感染症緊急
事態宣言が発せられ、今も
戸惑いの真只中です。岡山
県を含む39県で、5月14
日に緊急事態宣言が解除さ
れる小売店舗の営業が再開
されるなど、制限はだいぶ
緩和されましたが、お密
閉・密集・密接を避け、相
互の人的距離を保つといっ
た感染拡大防止対策が求め
られています。

自粛をお願いしたことは、
行政からの要請を受けての
こととはいえ、また、利用
者の皆さんへの命と健康を守
るためとはいえ、利用者とし
て家族が触れ合える機会を
奪うことが本当に許される
のか、私としては内心、悩
める思いです。(余談ながら、
ベルギーのソフィー・ウイ
ルメス首相は「好きな人に
会いに行くのは必要不可欠
な外出と行くのは必要不可欠
でも共感できる言葉です。')
も、もちろん、行動制限を受
けるのが短期間で済むのな
ら、一時の辛抱と割り切る
こともできるでしょうが、
新型コロナウイルス感染症
を克服するために、効果が
的なのクチンが開発される
から、私たちの60〜70%が感
染して集団免疫を獲得する
以外に、おそろしく先！2
年は自粛と緩和を繰り返し
ながら、一果籠もり状態を
続けざるを得ない状態を一
来します。とりわけ、第二波
の到来は避け難く、ウイル
スの変異により被害が大き
くなることも予想されてお
り、仮に今回の蔓延が一旦
沈静化したとしても、な
警戒を怠ることはできませ
ん。

利用者の方々の命と健康
を守りながら、利用者の中
に喜ぶ見つけられるように
の、私たちが一生懸命に
考え工夫してありますが、ご
家族の皆様方やボランティア
の方々のおかげでも、
引き続きのご支援ご協力
のみならず、積極的なご助
言ご提言を賜りますよう、何
卒よろしくお願いたします。
なお、岡星寮は築後48年
が経過し、老朽化が進んで
いることから、かねて懸案
となっていた建て替えに向け
て、適地を探しておりました
が、今般、用地取得の目処
が立ちましたので、この場
をお借りしてご報告いたし
ます。

取得する用地は、J東岡
山駅北口から場所位置して
約180mの場所に位置し、
J山陽本線、赤穂線が利
用できるほか、宇野バス前
土田バス停からも徒歩ま
150mと交通の便に恵ま
れています。また、現在
すぐ近くで都市計画道路竹
田(升田線)の工事が進行中
あり、そう遠くない将来、
JRRの踏切を渡ることなく
国道250号線へのアクセス
が可能となる見込みです。
今は土地売買契約を締結
し、手付を支払った段階で
が、建替用地として造成工
事を計画するためには、今後
都市計画法に基づく開発
の許可と農地法に基づく
農地の転用許可を得る必要
があり、建設工事の着
工に向けては、さらに所轄
庁からの補助金交付や福祉
医療機構・金融機関からの
融資に向けた協議など、課
題も多く必ずしも先行き
平坦とは言えません。当
面、年度内に造成工事が完
了するよう、鋭意取り組ん
でまいります。皆様方のさら
なご支援とご協力を、どう
ぞよろしくお願いたします。

家族会総会について

生活支援員 熊代 功

ご家族の皆さまには日頃から家族会活動へのご協力ありがとうございます。ごさいます。

お手紙でもお知らせしましたように新型コロナウイルスの拡大防止のため、今年度の家族会総会は中止となりました。役員改選の年度でしたが、会長、副会長の話し合いにより議決を行い、役員の変更は行わず、来年度に役員の改選を行うことを決定しています。

まだ新型コロナウイルスの状況がどのように変化していくのか見通しがつかない状況ですが、今後とも家族会へのご協力どうぞ宜しくお願い致します。

岡星寮スポーツ大会

生活支援員 小野夏子

岡崎 孝

第20回岡山県障害者スポーツ大会が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止になりました。今回は岡星寮から13名の方が参加予定でした。利用者の皆さん

も「仕方がないな」と言いながらも大会に向けて練習をしていたのでとても残念そうでした。そこで岡星寮スポーツ大会を計画しました。

4月25日、晴天のなか、フライングディスク大会を寮庭で開催しました。仲間の声援を聞きながら思い思いのフォームでディスクを投げました。表彰式では、メダルを加藤寮長からかけてもらい「家族にも見せてあげたいな」「普段



もらうことがないから嬉しい」と、とても嬉しそうな表情をされていたのが印象的でした。

また、「来年のスポーツ大会には、今度こそ岡山ドームに行きたい」「これからも練習を頑張ろう」と皆さんが意気込みを見せられていた場面を見て、規模を縮小しての開催となりましたが、開催して良かったと職員も元気をもらえました。

5月30日、卓球（サウンドテニス）大会を会議室で開催しました。机を並べた簡易的な台でしたがラリーが続き試合さながらの白熱した様子でした。

行事の中止や外出の自粛で、我慢をしていた日々が続いていますが、少しでも楽しい時間を過ごしてもらいたいと今後も考えています。



令和2年度 家族会役員名簿

（令和2年4月1日）
（令和3年3月31日）

| | |
|-----|-------|
| 会長 | 八杉 一正 |
| 副会長 | 山根 俊二 |
| 理事 | 中尾 年晴 |
| 理事 | 三宅 幸江 |
| 理事 | 小山 栄 |
| 理事 | 佐藤 邦子 |
| 理事 | 塩田 順三 |
| 理事 | 岡 雅之 |
| 監事 | 川崎 昌之 |

コロナウイルスの影響による毎年恒例行事の変更・中止について

皆様ご周知の通り、昨今のコロナウイルスの感染拡大に伴う影響を考慮して、岡星寮においても感染症対策の徹底、また外出自粛により、4月の家族会総会中止、5月の日帰り旅行延期の措置が取られました。何より利用者さんの健康と安全を第一に考え、早期に適切に実行することが我々職員の使命であります。利用者さんには毎年楽しみにされていた行事や外出が中止となり、我慢やストレスをおかけしていることを心苦しく残念に思う気持ちでいっぱいです。

ただ、その中で少しでも気持ちを和らげていただこうと、お花見行事は近隣の人のいない場所を探して、何日かで少人数に分かれて車に乗って見に行き、短い時間ではありましたが、桜を触ったり、匂いを楽しんだりしました。帰寮後は寮内で豪華な巻き寿司を食べて満喫して頂きました。

生活支援員 渡辺 弘



退職のご挨拶



生活支援員 村山 章子

岡星寮が好きで平成二年十月より勤務して三十年、利用者と共に同じ年月を重ねられたことが思い出の宝物となりました。以前は気づかなかった身体の衰えを感じながらも、利用者や若い職員に支えられ最年長支援員として、これまで勤められたことに感謝と喜びを感じています。また、日々支援する中で、利用者の笑顔と小さな気づき、感動の積み重ねが大きな励みとなりました。退職後は、ボランティアとして行事に参加して一緒に楽しみたいと思っています。これからもよろしくお願ひします。長い間、本当にありがとうございました。

新任の挨拶



生活支援員 岡崎 孝

昨年12月から勤務させてもらっています。今までは高齢者の方の施設で働いていましたが、今回初めて障害者の方に触れ合う機会をいただき、新鮮な思いで日々勤務しています。利用者の方に笑顔で声をかけてもらい、楽しく過ごしています。僕の方からも同じように皆さんに楽しい時間を過ごしていただくことができれば、と思っています。よろしくお願ひします。

新任の挨拶



栄養士 小山 美紀

厨房で栄養士として勤務させて頂いています小山と申します。利用者の方々の健康を考慮しながら喜んで頂けるようなメニューを作りたいと思っています。頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

★ボランティア(1月～6月)ありがとうございました

(ボランティア活動については、新型コロナウイルス感染症対策のため3月より休止しました。)

- *福祉ボランティア“ひまわり” (敬称略)
(毎週土曜日における喫茶店へのガイドヘルプ)
都筑、磯島、岡室、川田、黒住、渡邊
- *ボランティアグループ“つくしんぼ”
(毎月1回日曜日における寮内活動)
青木、小野
- *岡室 (毎週土曜日に朗読・ギター演奏・合唱会)
- *赤木 (点訳本の提供)
- *中野、中尾成介、合田 (毎週日曜日にパソコンクラブの指導)



苦情・要望等について
生活支援主任 福田 陽子

岡星寮では毎年、苦情、要望に対する研修会への参加をしています。昨年度は岡山県社会福祉協議会が主催する研修に、直原支援員と第三者委員の人見さんが参加しました。研修では、事例をとおして学ぶことも多くあるそうです。報告を受けて強く感じたのは、苦情や要望が出ないことが良いわけではないということです。苦情や要望を利用者の皆さんやご家族の大切な思い、声だと感じ、私たちが本気でサービスマスターに取組んでいくことが、岡星寮のサービス向上の糧となるからです。

苦情解決責任者

寮長 加藤 憲

苦情解決担当者

生活支援課長 釜付 滋弘
生活支援主任 福田 陽子
生活支援員 直原 弘美
生活支援員 岩本真由美

第三者委員

佐藤 幸子 (元県立盲学校副校長)
人見 克江 (元県立盲学校寄宿舎指導主任)

令和元年度苦情受け付け

| | | |
|----------------------|--------|--------|
| 寮長ヒアリング(令和元年9月6・17日) | 苦情 37件 | 苦情 43件 |
| (令和2年2月10・12日) | 苦情 13件 | 苦情 17件 |
| 要望 23件 | 苦情 18件 | 要望 17件 |

・第三者委員(人見克江)
(令和元年11月13日)
苦情 8件
要望 1件

平成31年度(令和元年度)ボランティア活動状況

- ☆5月11日(土) 日帰り旅行 17名(男性6名、女性11名)
- ☆10月20日(日) 寮祭り 61名(男性13名、女性48名)
- ☆11月23日(土) ネオバラッドさんの寮内コンサート
- ☆12月28日(土) 忘年会 17名(男性4名、女性13名)
- ★福祉ボランティア“ひまわり” 喫茶店へのガイドヘルプ
- ★ボランティア“つくしんぼ” 寮内活動 延べ32名(7回)
- ★朗読、ギター演奏、合唱会 毎週土曜日 計35回
- ★パソコンクラブ 毎週日曜日(土・祝日) 計48回
- ★点訳本の提供 2か月に1回(2冊〜3冊ずつ)

今年度もボランティアの皆様には、たくさんお世話になりました。令和2年になり新型コロナウイルス感染症が流行し、利用者さんにとっての楽しみの一つひとつが順延、休止となってしまいました。「ボランティアの方には心から「利用者の方にはどうか？」と声をかけていた

いつも寄り添ってくださっているのだと思います。感謝の気持ちでいっぱいになりました。今は一日も早くコロナウイルス感染症が落ち着き、みんなと安心して日々を過ごせるように祈るだけです。今後ともどうぞよろしく願っています。
生活支援員 直原弘美

ご寄付(1月～6月)ありがとうございました

- *最上稲荷総本山奉賛会 節分福豆・みかん
- *梶谷福祉基金 岡星寮まつり助成金

令和2年度の行事予定

- 10月18日(日) 岡星寮まつり
- 11月中旬頃 日帰り旅行(5月順延)
- 12月28日(月) 岡星寮忘年会

本年度も皆様のご協力をよろしく願います。

編集後記

コロナ対策で皆さん大変だと思えます。物資不足で手に入らないものもあり、コロナが施設に入らないことを祈るばかりです。移動制限を實施している中で、利用者はストレスが溜まっています。ドライブや、散歩、テイクアウト等少しでも思いに寄り添える支援をしています。一日も早く、自由に色々な所に行けるように。
(編集委員一同)